

子どもが嘔吐したら！ どうする？

～ノロウイルス感染症を中心とした
嘔吐物処理の手順～



岡山市保健所 感染症対策課



嘔吐を見たらとりあえずノロを疑う！

吐物を消毒処理

ノロは次亜塩素酸しか効かない

皮膚消毒剤がない

皮膚は洗い流すしかない



ノロウイルス についての おさらい

- 人にだけ感染し、ヒトの小腸で増殖する
- 10～100個程度の少ないウイルス量で感染する
- 患者の便には1gあたり100万個～10億個、
- 嘔吐物には100万個程度 } のノロウイルスが含まれる
- 感染してから24～48時間程度で、症状があらわれる
- 症状が消えた後も、ウイルスは便から1週間程度排出し続ける
- 感染していても、症状としてあらわれない不顕性感染もある
- 不顕性感染者も、発症者と変わらない量のウイルスを便中に排出している
- 嘔吐したら半径2メートル、高さ1.6メートルまで舞い上がる、一定時間空気中を浮遊する
- 石けん、流水による十分な手洗いが最も有効



室内で嘔吐したら

- すばやく嘔吐物を処理することが大切！
- **すぐに使い捨て手袋が取り出せますか？**
- 嘔吐物の飛びちっている**不潔区域**には、嘔吐処理する職員以外は**立ち入らない**ようにしましょう。



吐物処理での注意点



半径2m程度に飛散している。

飛沫を浴びたり、吸い込んでも感染

消毒せずに掃除すると却って拡大

手洗いシンクや汚物処理槽周りの飛散

手袋、マスク、エプロンを着用して処理。着衣汚染に注意



足の裏やひざ、手に注意



東京都健康安全研究センターノロウイルス対策緊急タスクフォース中間報告
<http://www.tokyo-eiken.go.jp/news/presskenan071101.html>



吐物処理キット

準備しておきましょう



健康づくり財団付属病院 看護部提供

使い捨ての手袋、エプロン、マスク等の個人防護具

使い捨ての布や古紙等の拭き取り用器材

廃棄用のゴミ袋

消毒液(0.1%次亜塩素酸)・すぐ作れるようにしておく

置いてある場所を職員全員が知っておく

子どもの手の届かない場所に置く



消毒液の使い方

(保育所における感染対策ガイドラインP. 68)

医薬品・医薬部外品として販売されている製品を用法・用量に従って使い分ける

	次亜塩素酸 ナトリウム	逆性石けん	消毒用 アルコール
商品名	ミルトン ピューラックスなど	オスバンなど	ウエルパスなど
留意点	<ul style="list-style-type: none">漂白作用あり金属には使えない皮膚には使えない	一般の石けんと同時に使うと効果なし	<ul style="list-style-type: none">手が荒れやすいゴム製品・合成樹脂は変質するので長時間浸さない
有効 	多くの細菌、真菌、ウイルス ノロウイルス	多くの細菌、真菌	多くの細菌、真菌、ウイルス (インフルエンザ、RSなど)
無効 効きにくい 		大部分のウイルス 結核菌	<u>ノロウイルス・ロタウイルス</u> B型肝炎ウイルス エンテロウイルス (手足口病やヘルパンギーナ)



嘔吐処理用の消毒液の作成 (6%の次亜塩素酸ナトリウム液から作る場合)

- 嘔吐物や便で汚染された場所や衣類の消毒

- 50倍希釈

- **0.1%(=1000ppm)**

ペットボトル500ml

+

ペットボトルキャップ^o2杯(10ml)

- 明らかな汚染のない床やドアノブ、便座等の消毒

- 250倍希釈

- **0.02%(=200ppm)**

ペットボトル1000ml

+

ペットボトルキャップ^o1杯(5ml)

- 薄めた状態で紫外線(自然光)が入ると急速に濃度低下するため
子どもの手の届かないところで冷暗所保管
- 酸性のものと混ぜると塩素が発生して危険
- 消毒後水拭きしてふき取らないと金属が腐食



嘔吐物等の処理時は換気を！

嘔吐物等の処理時とその後は、

- ① 大きく窓を開けるなどして、室内に新鮮な空気を入れ換気を行なう(室内にウイルスを滞留させることのないように)
- ② 換気設備(換気扇等)がある場合には運転する



洗えないものに嘔吐物が付いたとき

- カーペットなどが嘔吐物で汚染された場合で、消毒剤による消毒効果が期待できないとき
 - 嘔吐物を静かにふき取った後、
スチームアイロンなどで加熱し、ウイルスを十分不活化させる
- ドライヤーは空気中に巻き上げるので使わない



嘔吐物処理の手順



患儿が嘔吐したら！



患儿

嘔吐物が喉に詰まってい
ないか確認



汚染/清潔エリア の区域分け

1メートルの高さから嘔吐すると、半径2メートルに広がり、高さ1.6メートルにまで舞い上がる

嘔吐物が飛散しているエリア
(汚染エリア)



半径2メートル程度と汚染エリアを想定しましょう

清潔エリア

嘔吐している人以外は、離れさせ、
できれば汚染エリアに入らないように



嘔吐処理をするひとは
このエリア内に
とどまって処理する！



応援を呼ぶ・換気

(汚染エリア)



担任



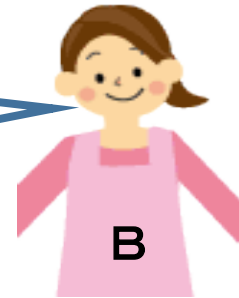
A先生、嘔吐物処理セットを持ってきてください

はい



A

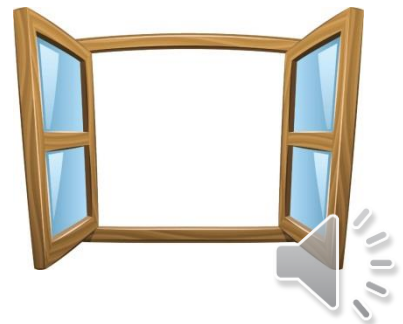
はい



B

B先生、換気と〇〇ちゃんの対応を手伝ってください

換気のため窓をあける





補助者

嘔吐物処理セットを持ってくる



嘔吐物処理セットは嘔吐物から離れた位置に置く

※すぐに処理セットが持ってこられるようにしておきましょう

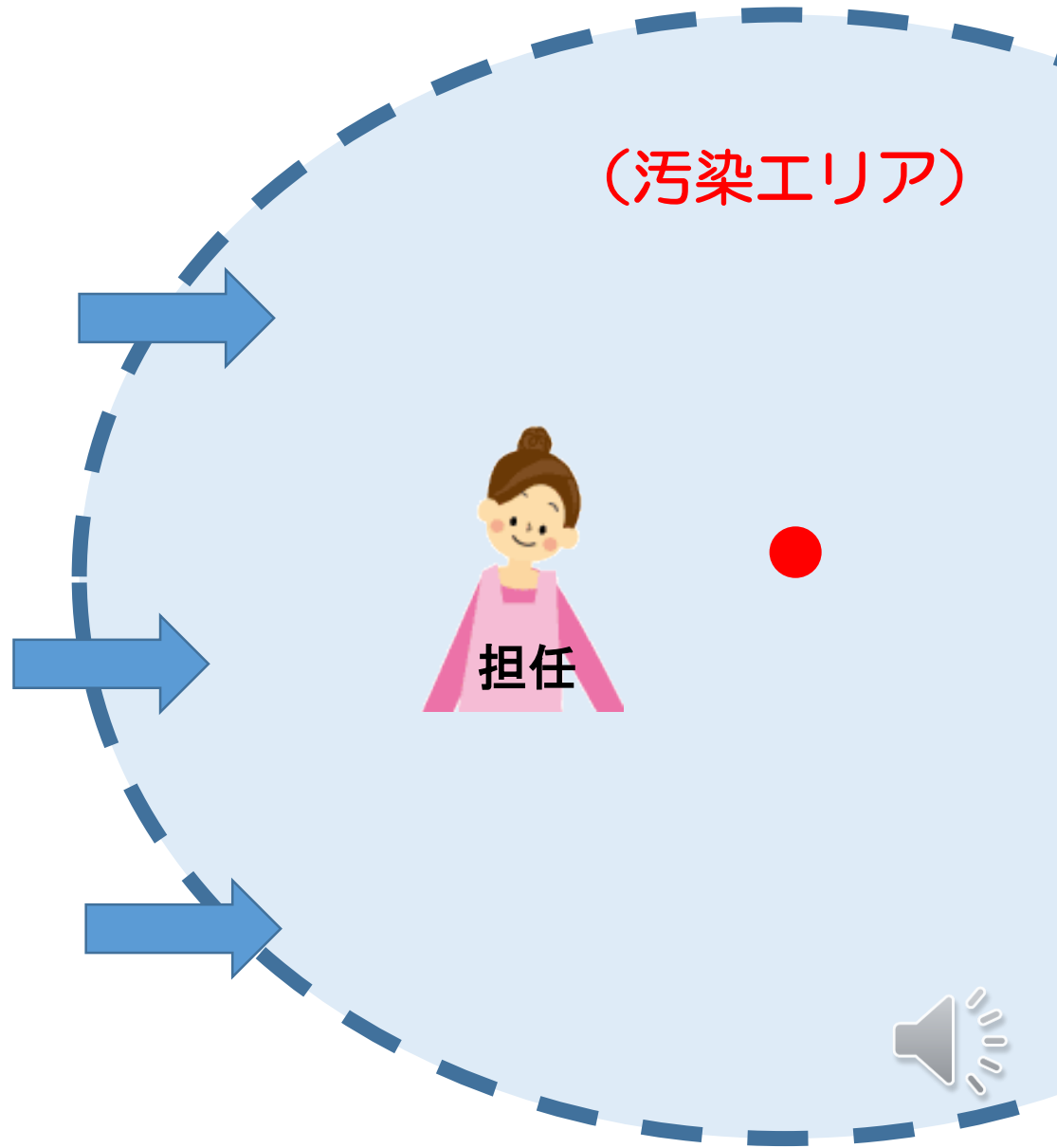
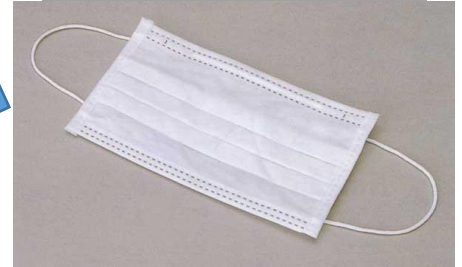
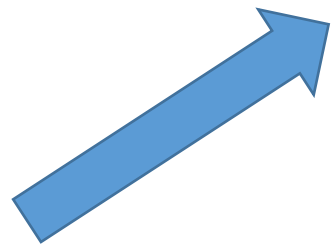
※職員の中で保管場所を共有しておきましょう





嘔吐物処理者にガウン（エプロン）・マスク ク・手袋を順に渡す

袋から出して渡す



(汚染エリア)

担任



自分が感染しないために・・・
感染を広げないために・・・

エプロン（ガウン） ・ マスク ・ 手袋を装着

嘔吐処理する人・・・**2重**
補助者・・・左右1枚

エプロン
または
ガウン



嘔吐処理者

補助者

嘔吐処理する人のみ2重



手袋



素早く嘔吐物に ペーパータオルや布、新聞紙をかぶせる

空気中に
ウイルスが
舞うのを
防ぐ！



周囲2メートルくらいは汚染していると考え、まず濡れたペーパータオルや布、新聞紙等を嘔吐物にかぶせて拡散を防ぐ。

※消毒液をスプレーで吹きかけると、逆に病原体が舞い上がり、感染の機会を増やしてしまうため、噴霧はしない



嘔吐物処理者にペーパータオルを渡す



A

補助者



嘔吐物処理者

補助者

ペーパータオルなどが既に手元にある場合は省略



担任

患児の衣服に付着した嘔吐物をペーパータオルで取り除き、（必要な場合）着替える



患児の衣服に付着した嘔吐物をペーパータオルで取り除き（必要な場合）着替える

- 汚染された衣服は、二重のビニール袋に密閉して家庭に返却（保育所では洗わない）
 - * 家庭での消毒方法等について保護者に伝える
- 患児の靴底は汚れている
 - ➡ 患児が靴を履いたまま移動する場合、0.1%次亜塩素酸ナトリウムをしみこませたタオルで靴底を拭くか踏ませる



(汚染エリア)

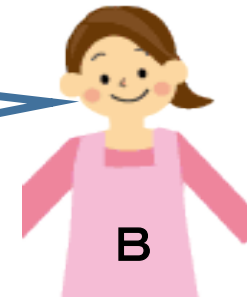


担任

患児の状態を応援Bに伝え、対応を依頼



大丈夫
だよ



B

患児の対応



患児とB先生は職員室へ移動



ゴミ箱づくり



A

補助者

段ボールに2重にビニール袋（ゴミ袋）を
かけて、嘔吐物処理者に渡す

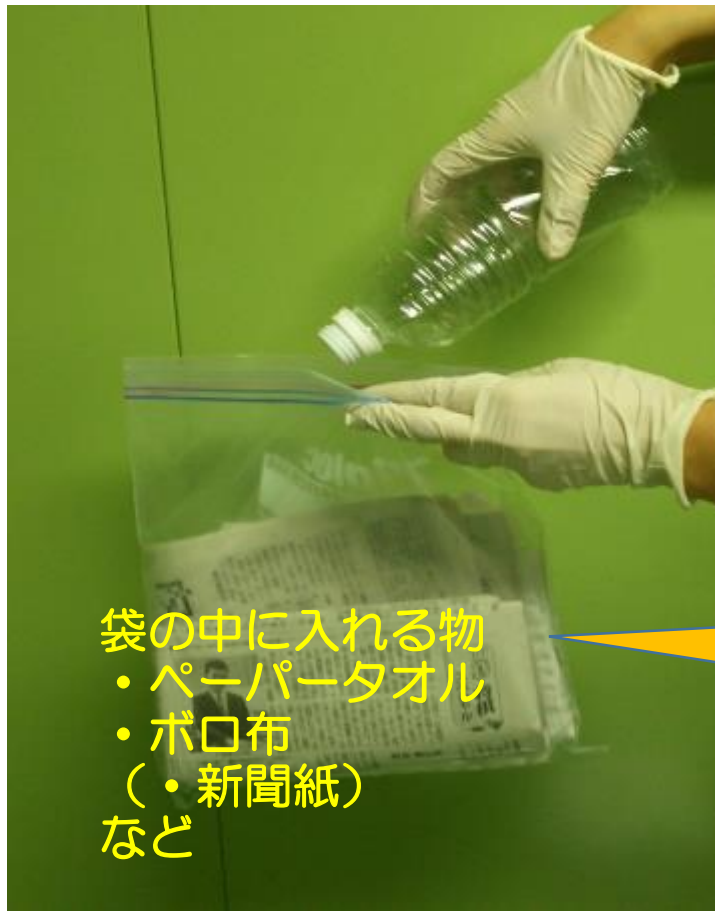


ふき取り、消毒するペーパータオル（布）を作る



ペーパータオルを

0.1%次亜塩素酸ナトリウムに浸したものを
つくり、わたす



袋の中に入れる物
・ペーパータオル
・ボロ布
（・新聞紙）
など



嘔吐物をふき取る
ものをつくる。

嘔吐物処理者



補助者





嘔吐物を覆っていた新聞紙で嘔吐物を取り除く
→ ゴミ袋に捨てる



補助者は、処理はしたくても、しない。



最初に、嘔吐物を取り除いておくことが
有効な消毒に必要！





0.1%次亜塩素酸ナトリウムをしみこませたペーパータオルやボロ布で拭き取り面を折り込みながら嘔吐物のあった周囲を静かに拭く

外側から内側に向けて拭く

嘔吐物処理者



ゴミ袋に捨てる



ゴミ袋内を消毒するための消毒液を渡す



嘔吐処理者に
0.1%次亜塩素酸ナトリウムのペットボトルを渡す



担任 (嘔吐処理者)

汚染エリア

補助者

清潔エリア



ゴミ袋内を消毒



ゴミ袋に0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液を新聞紙が浸る程度に入れる





担

外側の手袋を外す



ゴミ袋に捨てる

嘔吐物処理者



嘔吐物で外側の手袋が
汚染されている

外し方に注意！
外すときに内側が汚染され
ないように



手袋の外し方

手袋の外は不潔 中は清潔

①



利き手(右)で左手袋の袖口から3~5cm部分をつかむ

②



左手袋をひっくり返し抜いていく

③



脱いだ左手袋を右手袋の中で丸めて握る

④



左手を右手袋の袖口の中に入れ同様にひっくり返す

⑤



下にむけてはずしていく

⑥



廃棄





内側のゴミ袋の口をきつく結び → 外側のゴミ袋に捨てる

- 内側のビニール袋の中は汚染されている
- 中に触れないように、ビニールの外側を持って結び





汚染エリア全体を消毒するためのペーパータオルをつくる

0.1%次亜塩素酸ナトリウムをしみこませた
ペーパータオルを渡す

嘔吐物処理者



補助者

ふたりの手が
触れないように!

補助者



汚染エリア全体を拭いて消毒

嘔吐物が飛散した範囲を、0.1%次亜塩素酸ナトリウムをしみこませたペーパータオルで浸すように拭く

嘔吐物処理者

10分間そのままにする

先ほど
「汚染エリア」
と想定した範囲

ノロウイルスを不活化する
(感染性を失わせる) のに
必要な時間です!





補助者

水拭き用タオルを渡す (ペーパータオル)



嘔吐物処理者

水拭き用タオルで消毒した場所を拭く

嘔吐物処理者



水拭きしないと
変色・腐食のおそれあり。



ゴミ袋





ゴミ袋を汚染エリアの端に置く



ガウンの脱ぎ方

エフロンもガウンも汚れている面を内側に

外し方



① 首の部分を持って体の前に強く引き、首ひもを引っ張って切る



② ガウンの表側に触れないように注意し、裏返すようにして脱ぐ



③ ガウンの裏側を持ち、片腕をめぐ



④ 反対の腕も同様にしてめぐ



⑤ 表側が内側になるようまとめて体の前方へ強く引き、腰ひもを切る



⑥ 小さくたたんで破棄する



ご注意

着脱方法は一例です。
用途にあった方法でご使用下さい。

ビニール袋に捨てる



手袋を脱ぐ

手袋の外し方

手袋の外は不潔 中は清潔

①



利き手(右)で左手袋の袖口から3~5cm部分をつかむ

②



左手袋をひっくり返し抜いていく

③



脱いだ左手袋を右手袋の中で丸めて握る

④



左手を右手袋の袖口の中に入れ同様にひっくり返す

⑤



下にむけてはずしていく

⑥



廃棄



汚染エリアから出るために

(汚染エリア)



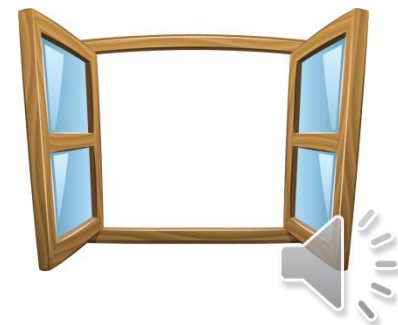
担任



手袋とエプロンを脱いだら、嘔吐処理
をしていた人は清潔エリアにでます



出る前に靴の裏を
消毒しましょう





清潔エリアと汚染エリアの境目に0.1%次亜塩素酸
ナトリウムをしみこませたタオルを置く



靴のまま出る場合には、靴裏を消毒。

**きれいなものに履き替えられるなら
履き替えましょう。**



上記のタオルを靴底全体で踏んで清潔エリアに出る



足ふきタオルをゴミ袋に捨てる





マスクの脱ぎ方



マスクの前面（不織布）には触れないよう、ゴムを持って外す

はずしたマスクはビニール袋に入れる





大きめのビニール袋を広げ、
ダンボール（2重にしたゴミ袋）ごと捨てる



清潔エリアに出すことが可能になる



ビニール袋の口を結ぶ



廃棄するまでの間、蓋付きの
ゴミバケツに入れて人通りの
少ない場所で保管



手を洗う



①まず、流水でよく洗います

②石けんをつけてよく泡立ってます

③カランを洗います

④手のひらをこすり洗います



⑤手の甲をこすり洗います



⑥指の間を洗います



⑦指先・爪の間を念入りに洗います



⑧親指もつけねから指先までねじりようこすり洗います



⑨手首も洗います



⑩流水でよく洗い流します



⑪蛇口が手回し式の場合はカランも流して閉めます



⑫ペーパータオルで拭きます



- 紹介した処理方法は、一例です。
- 各施設それぞれのやり方でよいですが、
感染防止の基本を守り、統一した処理手順ができるよう、
職員の方々に共有しておきましょう。

